

平成30年度
事業報告書

I 法人概要

1 経営理念

社会福祉法人安代会は良質なサービスを提供する「力」を養い、利用者の尊厳を守ることはもとより、地域福祉の向上に貢献します。

2 基本方針

- 一 体 力 法人も各事業所も、そこに働く者皆が体力を培う。
- 一 知 力 知恵を出し合い、創意工夫し、常に知識・技術の習得に努める。
- 一 気 力 どんな難関にも耐える精神力、気魂を醸成する。
- 一 協 力 地域並びに関係機関の理解を得て、互いに尊敬し公共性を重んじる。
- 一 人 力 仕事の尊厳と責任を自覚し、心身ともに誠意を持って努める。

3 事業概要

□第一種社会福祉事業

特別養護老人ホームりんどう苑 定員 58名

□第二種社会福祉事業

老人短期入所事業

りんどう苑短期入所事業所 定員 8名

老人デイサービス事業

りんどう苑デイサービスセンター 定員 30名

ふれあいセンター安代デイサービスセンター 定員 30名

老人居宅介護等事業

ふれあいセンター安代訪問介護事業所

老人介護支援センター

りんどう苑在宅介護支援センター

障害福祉サービス事業

ふれあいセンター安代訪問介護事業所（基準該当）

認知症対応型共同生活介護

グループホームやがみ 定員 9名

□公益事業

居宅介護支援事業

安代会居宅介護支援事業所

生活支援ハウスの受託経営

ふれあいセンター安代高齢者生活支援ハウス 定員 10名

II 法人使命の推進状況

1 平成 30 年度の重点目標

(1) サービスの質の向上

サービスの担い手である職員の質の向上を推進する。

職員の専門知識の習得、技術の向上のために年間研修計画表を作成し体系的な教育プログラムを策定する。

(2) 介護人材の確保対策

良質な人材確保に向けてホームページ、パンフレットなどの採用ツールを良質化し、積極的な情報発信に努め、法人のブランド力を高める。

小中学校における福祉教育を積極的に行い、福祉の仕事の啓発を図る。

(3) 人材の育成

法人の理念、期待する職員像を目指すため、研修を一元的に推進する体制を整備する。

階層別研修を推進し、職位、職責に合わせた研修を実施する。

(4) 地域における広域的な取組み

社会福祉法人の責務を果たすべく、地域の多様なニーズを把握し、生活課題の包括的な課題解決を目指す。

2 基本理念、基本方針並びに平成 30 年度重点目標に基づく評価

前記の重点目標を掲げ各事業所が事業実施したが、特筆すべき点は以下のとおりである。

(1) 通年でテーマごとに動画研修を実施し、基礎的な知識や技術、理論を深めた。職員の都合に合わせて各々閲覧して、コメントを残していく事から効率よく実施出来た。また、6 月には地域の方々にも呼びかけ、認知症専門医を講師としてお招きし、最新の認知症及びケアについて見識を広めた。

(2) 慢性的に人材不足の福祉業界において、安代会においては専門性の高い職員採用もあり、良質な人材確保が出来ている。またホームページや採用サイトなどは特筆するものであり、法人のブランド力向上につながっている。今後も小中学校を対象とした福祉の仕事への啓発活動を行い、将来的な人材確保につなげていきたい。

(3) 階層別のキャリアパス研修課程に派遣し、必要な職責の啓発を実施した。また、普遍化する社会制度に合わせた特化型研修にも派遣し、幅広いニーズに応えられるように備えた。

(4) I W A T E あんしんサポート事業対象者があり、安代会サポート相談員が迅速に対応し、必要な経済援助を行った。その後、生活保護等の公的制度につなげることが出来た。しかしながら地域課題は山積し、特に高齢者交通弱者については喫緊の課題である。

Ⅲ 法人経営の具体的推進

1 法人運営状況

社会福祉法改正から2年目を迎え、地域福祉の中心的な担い手としてますます効果的、効率的な経営の実践が求められている。経営組織には高い公益性が求められており、30年度においてもガバナンスの強化により、自律的に適正な法人運営を実施できたと思われる。

(1) 評議員会開催状況

開催年月日	決議事項
平成30年6月25日	平成30年度定時評議員会 議案第1号 社会福祉法人安代会定款の一部改正について 議案第2号 平成29年度社会福祉法人安代会決算について
平成31年2月20日	平成30年度臨時評議員会 議案第1号 社会福祉法人安代会理事の選任について

(2) 理事会開催状況

開催年月日	決議事項
平成30年6月6日	平成30年度第1回理事会 議案第1号 社会福祉法人安代会定款の一部改正について 議案第2号 平成29年度社会福祉法人安代会事業報告について 議案第3号 平成29年度社会福祉法人安代会決算について 議案第4号 平成30年度社会福祉法人安代会定時評議員会について
平成30年9月27日	平成30年度第2回理事会 議案第1号 社会福祉法人安代会定年退職者再雇用規程の一部改正について 議案第2号 特別養護老人ホームりんどう苑入所検討委員会設置規程の一部改正について 議案第3号 特別養護老人ホームりんどう苑運営規程の一部改正について 議案第4号 りんどう苑短期入所事業所運営規程の一部改正について 議案第5号 ふれあいセンター安代訪問介護事業所運営規程の一部改正について 議案第6号 平成30年度特別養護老人ホームりんどう苑拠点区分補正予算（第1号）について
平成30年12月27日	平成30年度第3回理事会 議案第1号 平成30年度特別養護老人ホームりんどう苑拠点区分補正予算（第2号）について 議案第2号 平成30年度ふれあいセンター安代拠点区分補正予算（第1号）について

	<p>議案第3号 平成30年度グループホームやがみ拠点区分補正予算(第1号)について</p> <p>議案第4号 平成30年度ふれあいセンター安代高齢者生活支援ハウス拠点区分補正予算(第1号)について</p>
平成30年2月20日	<p>平成30年度第4回理事会</p> <p>議案第1号 特別養護老人ホームりんどう苑施設長の任用について</p> <p>議案第2号 社会福祉法人安代会理事候補者の選任について</p> <p>議案第3号 平成30年度社会福祉法人安代会臨時評議員会の開催について</p>
平成31年3月27日	<p>平成30年第5回理事会</p> <p>議案第1号 社会福祉法人安代会職員給与規程の一部改正について</p> <p>議案第2号 社会福祉法人安代会利用者預り金取扱規程の一部改正について</p> <p>議案第3号 ふれあいセンター安代訪問介護事業所(基準該当障害福祉サービス)運営規程の一部改正について</p> <p>議案第4号 平成30年度特別養護老人ホームりんどう苑拠点区分補正予算(第3号)について</p> <p>議案第5号 平成30年度グループホームやがみ拠点区分補正予算(第2号)について</p> <p>議案第6号 社会福祉法人安代会中長期計画(2019年度~2023年度)について</p> <p>議案第7号 平成31年度社会福祉法人安代会事業計画について</p> <p>議案第8号 平成31年度特別養護老人ホームりんどう苑拠点区分予算について</p> <p>議案第9号 平成31年度ふれあいセンター安代拠点区分予算について</p> <p>議案第10号 平成31年度グループホームやがみ拠点区分予算について</p> <p>議案第11号 平成31年度ふれあいセンター安代高齢者生活支援ハウス拠点区分予算について</p> <p>議案第12号 人件費積立資産及び人件費積立金の取り崩しについて</p> <p>議案第13号 平成31年度社会福祉法人安代会資金運用計画について</p>

(3) 監事監査

開催年月日	内容
平成30年5月28日	平成29年度決算監査、平成30年3月分出納監査

平成 30 年 9 月 26 日	平成 30 年 4 月分から平成 30 年 8 月分までの出納監査
平成 30 年 12 月 26 日	平成 30 年 9 月分から平成 30 年 11 月分までの出納監査
平成 31 年 3 月 26 日	平成 30 年 12 月分から平成 31 年 2 月分までの出納監査

(4) 外部会計監査

開催年月日	内 容
平成 30 年 4 月 26 日	1～3 月分試算表の確認、小口現金の確認、現金取引の確認等
平成 30 年 5 月 25 日	平成 29 年度会計決算監査（財務会計に関する事務処理体制の向上に対する支援業務）
平成 30 年 7 月 31 日	4～6 月分試算表の確認、小口現金の確認、現金取引の確認等
平成 30 年 10 月 30 日	7～9 月分試算表の確認、小口現金の確認、現金取引の確認等
平成 31 年 1 月 25 日	10～12 月分試算表の確認、小口現金の確認、現金取引の確認等

(5) 中長期計画策定委員会

開催年月日	内 容
平成 31 年 2 月 25 日	中長期計画の検証、中長期計画（2019～2023 年度）の策定

2 社会福祉充実計画の実績

平成 29 年～平成 33 年度社会福祉法人安代会社会福祉充実計画に基づき、以下の事業について実施した。

事業名	事業概要	実績
利用者口腔機能向上事業	利用者の口腔機能向上のため歯科衛生士を配置し、口腔清掃の指導、摂食、嚥下機能に関する訓練の実施により利用者の心身状態維持の向上を図る。	4,168,903 円
空調設備設置事業	夏期におかえる利用者の体調管理に努めるため空調設備を設置し、快適な生活環境づくりを行う。	6,048,000 円
職員処遇改善事業	職員の処遇を改善することから決算手当を支給し士気意欲向上と定着化を図る。	1,950,000 円
合計		12,166,903 円

3 各主要会議の開催状況

事業運営における課題について対策や情報共有を行い、組織統治（ガバナンス）の確立に努めた。

(1) 経営会議

開催年月日	内 容	参加者数
平成 30 年 4 月 16 日	経営実績シート、平成 29 年度事業報告書の作成について、平成 30 年度予算合算の概要について、グループウェアサイボウズの稼働について、朝礼の持ち方について	9 名

平成 30 年 5 月 15 日	経営実績シート、ホームページリニューアルに伴う写真撮影について、夏祭りと敬老会開催日程確認	8 名
平成 30 年 6 月 15 日	経営実績シート、平成 29 年度決算状況及び分析結果について、第 27 回りんどう苑夏祭り実行委員会立ち上げについて、賞与支給日について、田山地区声掛け模擬訓練の協力について	10 名
平成 30 年 7 月 17 日	経営実績シート、働き方改革について、動画研修について、りんどう苑内覧会について	9 名
平成 30 年 8 月 10 日	経営実績シート、第 27 回りんどう苑夏祭りの感想について	10 名
平成 30 年 9 月 14 日	経営実績シート、人事考課の実施について、夏祭りの感想結果について、ケアラボのトライアルについて	9 名
平成 30 年 10 月 15 日	経営実績シート、次期中長期計画について、健康診断について	7 名
平成 30 年 11 月 15 日	経営実績シート、上半期経営指標について、中長期計画について	10 名
平成 30 年 12 月 17 日	経営実績シート、給食委託について、中長期計画について、平成 31 年度事業計画、予算編成について	8 名
平成 31 年 1 月 15 日	経営実績シート、中長期計画について、研修計画について	8 名
平成 31 年 2 月 15 日	経営実績シート、中長期計画について	9 名
平成 31 年 3 月 15 日	経営実績シート、人事考課の取り組み	8 名

(2) 苦情解決第三者会議

開催年月日	内 容	参加者数
平成 30 年 3 月 11 日	平成 30 年度安代会苦情相談報告並びに意見交換	第三者委員 2 名 苦情解決責任者 1 名 苦情受付担当者 5 名

(3) 入所判定会議

開催年月日	内 容	参加者数
平成 30 年 5 月 29 日	第三者（行政）を交えて委員会を開催し優先待機者を決定	6 名
平成 30 年 6 月 13 日	優先待機者から次期入所者決定	5 名
平成 30 年 6 月 17 日	優先待機者から次期入所者決定	5 名
平成 30 年 8 月 22 日	優先待機者から次期入所者決定	5 名
平成 30 年 8 月 24 日	優先待機者から次期入所者決定	5 名
平成 30 年 8 月 24 日	第三者（行政）を交えて委員会を開催し優先待機者を決定	7 名
平成 30 年 9 月 20 日	優先待機者から次期入所者決定	5 名
平成 30 年 10 月 1 日	優先待機者から次期入所者決定	5 名

平成 30 年 11 月 28 日	第三者（行政）を交えて委員会を開催し優先待機者を決定	6 名
平成 30 年 11 月 28 日	優先待機者から次期入所者決定	6 名
平成 31 年 1 月 4 日	優先待機者から次期入所者決定	5 名
平成 31 年 1 月 31 日	優先待機者から次期入所者決定	5 名
平成 31 年 2 月 26 日	第三者（行政）を交えて委員会を開催し優先待機者を決定	7 名

(4) 給食会議

開催年月日	内 容	参加者数
平成 30 年 4 月 16 日	各事業所 5 月行事予定。特養；開苑記念行事食報告。食事形態検討。DS；年間行事予定。やがみ；回転寿司要望。その他；30 年度事業計画。	5 名
平成 30 年 5 月 11 日	各事業所 6 月行事予定。特養；食形態や軟菜食見直し。委託；山菜提供について。	7 名
平成 30 年 6 月 18 日	各事業所 7 月行事予定。特養；ふれあい交流会反省。委託；軟菜食対応報告。食中毒予防と対策	5 名
平成 30 年 7 月 17 日	各事業所 8 月行事予定と嗜好調査実施。天候に合わせてのメニュー変更や、綿あめ機等特殊な機器について	5 名
平成 30 年 8 月 21 日	各事業所 9 月行事予定。特養；夕涼み会反省。	5 名
平成 30 年 9 月 18 日	各事業所 10 月行事予定。DS；配食弁当改善について。その他；軟菜食食材見直し	5 名
平成 30 年 10 月 15 日	各事業所 11 月行事予定。特養；軟菜食等対応。	3 名
平成 30 年 11 月 19 日	各事業所 12 月行事予定。ノロウイルス、インフルエンザ、発熱や嘔吐発生対応や面会規制について。	6 名
平成 30 年 12 月 17 日	各事業所 1 月行事予定。特養；ソフト食食材について。朝牛乳残量対策として乳酸菌飲料提供について。委託；スタッフ対応報告	4 名
平成 31 年 1 月 21 日	各事業所 2 月行事予定。30 年度事業反省と 31 年度計画。DS；配食、昼食内容検討要望。	4 名
平成 31 年 2 月 18 日	各事業所 3 月行事予定。郷土料理提供、ソフト食者の汁物調理法、冷凍芋類、新採用職員研修について。	4 名
平成 31 年 3 月 18 日	各事業所 4 月行事予定。食事形態、回転寿司取組確認。DS；麺類提供についての要望。やがみ；回転寿司提供にむけて。委託；牛乳商品、だし変更、ソフト食者汁具材について。その他；開催時間変更について	6 名

4 人事管理の状況

職員全体の能力向上を図るため、外部講師を招聘しての内部研修、専門性を高めるため外部研修への参加を積極的に行った。

(1) 採用・退職の状況

職種	平成 30 年 3 月 31 日 の職員数				年間就任・退任						平成 31 年 3 月 31 日 の職員数			
	正職員	有期職員		計	正職員		有期職員				正職員	有期職員		計
		臨時職員	非常勤職員		就任	退任	臨時職員		非常勤職員			臨時職員	非常勤職員	
							就任	退任	就任	退任				
施設長	1			1							1			1
管理者	5			5	1 (1)	1 (1)					5			5
事務員	3			3							3			3
生活相談員	1			1							1			1
介護支援 専門員	3	1		4		2 (2)	1 (1)				1	2		3
介護職員	23	11	15	49	3 (3)	1 (1)	1 (1)	3 (3)	2 (2)	6 (1)	25	9	11	45
看護職員	7			7	1	1					7			7
栄養士	1			1							1			1
機能訓練 指導員			1	1									1	1
歯科衛生 士		1		1								1		1
調理員			1	1									1	1
用務員			4	4						1			4	4
運転手兼 介助員			3	3					1	1			3	3
合計	44	13	24	81	5	5	2	3	3	8	44	12	19	75

1 上記の員数は主たる職種のみを掲載

2 ()は臨時職員から正職員へ登用したこと、又は正職員から臨時職員へ転換した職員の内訳数

(2) 職員研修の状況

ア 施設外研修

年月日	研修名	参加数
H30. 4. 16	ほのぼのシステムユーザー向け法改正対応版システム説明会	1名
H30. 4. 23	社会福祉法人制度改革事務担当者フォローアップセミナー	1名
H30. 5. 13	いわて摂食嚥下リハビリテーション研究会 第28回研修会	2名
H30. 5. 17~18	東北ブロック老人福祉施設大会	1名
H30. 5. 22	県 GH 協会定例総会及び定例研修会	1名
H30. 6. 4	リスクマネジメント講座	1名

H30. 6. 8	介護保険施設等集団指導	4名
H30. 6. 10	日本褥瘡学会公認東北地方会教育セミナー	2名
H30. 6. 13～14	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 管理職員編	2名
H30. 6. 18	苦情を考えるセミナー	1名
H30. 6. 19	安全運転管理者講習	1名
H30. 6. 21	中央ブロック高齢者福祉施設協議会第1回生活相談員・介護支援専門員研究会	1名
H30. 7. 12	岩手県認知症介護基礎研修	1名
H30. 7. 13	岩手県高齢者福祉研究会	2名
H30. 7. 17～18	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（初級者編）	1名
H30. 7. 17	いわて県民計画次期総合計画(素案)に係る地域説明会	1名
H30. 7. 19	社会福祉法人制度改革フォローアップセミナー（前期）	1名
H30. 8. 19～20	看護職員研修会「その人らしいQOLを最後まで支えるために 医療介護連携を引き出す高齢者福祉施設の看護とは」	2名
H30. 8. 24	平成30年度経営者協議会青年会第1回総会セミナー	1名
H30. 8. 27～31	岩手県認知症介護実践者研修	1名
H30. 8. 31	中央ブロック高齢者福祉協議会第2回生活相談員・介護支援専門員研究会	1名
H30. 9. 3～4	未来に向けた社会福祉法人の働き方改革セミナー	1名
H30. 9. 3	感染症及び食中毒予防対策研修会	2名
H30. 9. 4	岩手県介護職員等医療的ケア研修	2名
H30. 9. 6	中央ブロック高齢協第1回事務研究会	1名
H30. 9. 7	社会福祉法人経営戦略セミナー	1名
H30. 9. 8	介護報酬改定(栄養関連)に関する研修会	1名
H30. 9. 13～14	東北ブロック老人福祉施設研究会	2名
H30. 9. 20～21	第37回全国社会福祉法人経営者大会	2名
H30. 9. 24	岩手県県GH協会第3回定例会	1名
H30. 9. 26～27	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程(中堅職員編)	1名
H30. 9. 28	マネジメント講座	1名
H30. 9. 29	八幡平聞き書き講座第1回	1名
H30. 10. 1	感染症及び食中毒予防対策研修会	2名
H30. 10. 3	医療的ケア研修フォローアップセミナー	2名
H30. 10. 5	岩手県認知症介護実践者研修	1名
H30. 10. 5	社会福祉法人制度改革対応研修	1名
H30. 10. 24	初心者でもできる摂食嚥下リハビリテーション	1名
H30. 10. 24	岩手県高齢者権利擁護推進委員養成研修会	1名
H30. 10. 27	八幡平聞き書き講座 第2回	1名
H30. 10. 30～1	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（チームリーダー編）	1名
H30. 10. 31～1	全国老人福祉施設研究会議	2名

H30. 11. 1	労働環境整備・改善セミナー	1名
H30. 11. 5	平成30年度第2回認定調査員新規研修	2名
H30. 11. 6～9	岩手県介護職員等医療的ケア研修	2名
H30. 11. 8～10	岩手県災害派遣福祉チーム員「スキルアップ研修1」	1名
H30. 11. 12	高齢者のための権利擁護セミナー	1名
H30. 11. 12	広報発信力強化セミナー	2名
H30. 11. 12	岩手県高齢者権利擁護セミナー	1名
H30. 11. 12	広報発信力強化セミナー	1名
H30. 11. 12	高齢者のための権利擁護セミナー	1名
H30. 11. 13	中央ブロック高齢協 第1回給食研究会	1名
H30. 11. 14	年末調整及び消費税軽減税率制度説明会	1名
H30. 11. 15	介護福祉事業様向けリスクマネジメント研修会	1名
H30. 11. 21	中央ブロック高齢協 第2回看護師部会職員研修会	1名
H30. 11. 26	成年後見制度利用促進フォーラム	1名
H30. 11. 29～30	介護福祉士養成実習施設実習指導者特別研修会	2名
H30. 11. 29	岩手県認知症高齢者GH協会第13回実践報告会	1名
H30. 12. 4～5	介護職員等医療的ケア研修(第一号・第二号研修)	1名
H30. 12. 8	岩手県県央保健所結核予防研修会	1名
H30. 12. 10～11	介護福祉士養成実習施設実習指導者特別研修会	2名
H30. 12. 13	社会福祉法人制度改革フォローアップセミナー	1名
H30. 12. 25	岩手県高齢者権利擁護推進員養成研修会	1名
H31. 1. 17～18	第34回中央ブロック高齢協 職員研究大会	8名
H31. 1. 19	第11回「介護サービス担当者のためのストーリーマケア講習会」	1名
H31. 1. 24	身体拘束・虐待を防ぐケア 介護事故とリスクマネジメント	1名
H31. 1. 28～29	全国老協新春トップセミナー	1名
H31. 2. 8	岩手県社会福祉協議会事務長等研修会	1名
H31. 2. 14	地域福祉推進トップセミナー	1名
H31. 2. 15～16	地域共生社会フォーラム	1名
H31. 2. 18	年金委員・健康保険委員合同研修会	1名
H31. 2. 19	丹野智文氏講演会	2名
H31. 2. 22	中央ブロック高齢協役員会・通常総会及び施設長研修会	2名
H31. 3. 6	経営協総会・管理者セミナー	1名
H31. 3. 12～14	平成31年度社会福祉施設採用内定者研修	3名
H31. 3. 12	平成30年度合同第4回定例会及び協会統合説明会	1名
H31. 3. 15	平成31年度北日本医療福祉専門学校介護実習に係る指導者会議	1名

イ 施設内研修

年月日	内容
平成 30 年 4 月 10 日	「平成 30 年度社会福祉法人安代会全体会」 基本理念、倫理、法令遵守 平成 30 年度事業計画について 講師：種市施設長 畠山事務長
平成 30 年 6 月 27 日	「認知症ケアセミナー」 講師：なないろのとびら診療所 松嶋大医師
平成 30 年 5 月 25 日	「ターミナルケア研修」 講師：動画研修
平成 30 年 7 月 4 日	「感染症予防対策研修」 施設内における環境整備（洗浄と消毒） 講師：花王プロフェッショナルサービス
平成 30 年 9 月 30 日	「褥瘡予防研修」 適切な褥瘡対策を行うために 講師：褥瘡対策委員会
平成 30 年 10 月 3 日	「防災教育」 講師：畠山事務長
平成 30 年 11 月	「感染症及び食中毒の予防まん延防止研修」 講師：動画研修 「身体的拘束適正化に関する研修」 講師：齊藤副主任介護福祉士
平成 30 年 12 月	「プライバシー保護に関する研修」 講師：動画研修 「褥瘡予防対策」 講師：動画研修
平成 31 年 3 月	「身体的拘束適正化に関する研修」 講師：動画研修

(3) 自己啓発支援

内訳	人数	助成金額
介護福祉士実務者研修修了	3名	300,000円
自主研修経費助成金	3名	14,082円

5 財務管理の状況

平成 30 年度は介護報酬改定の影響と在宅サービス利用者数の減少により、サービス活動収益が前年比 625 万円のマイナスとなった。それに合わせて需要に合わせた人員配置へと改め前年比 839 万円の減額となった。社会福祉充実計画 2 か年目であり利用者口腔機能向上事業、空調設備設置事業、職員処遇改善事業合せて 1216 万円の事業実施をした。

空調設備の導入、重油及び灯油単価の上昇により水道光熱費、燃料費が合わせて 320 万円の増額となったため、エネルギーコストの削減が必要である。

6 地域交流の状況

地元の保育所や小中学校・各団体との交流を図り、利用者様の社会参加を推進した。また、伝統芸能や運動会の見学を通し、地域の一員として参加する事で地域生活を継続していく為の活動をおこなった。今後も利用者様の社会参加を促すような交流活動を続けるとともに、各利用者様個々のニーズ・想いに沿った交流活動を実施できるよう検討していきたい。

(1) 慰問・ボランティア受け入れ状況

年月日	慰問・ボランティア団体名	内容	人数
平成 30 年 5 月 20 日	コーラスななしぐれ	歌	
平成 30 年 6 月 3 日	沢目むつみ会（苗代沢自治会）	苑庭床作り	3 名
平成 30 年 6 月 7 日	安代小学校 4 年生	交流活動	14 名
平成 30 年 6 月 10 日	沢目むつみ会（苗代沢自治会、沢目婦人会）	花植え	45 名
平成 30 年 6 月 12 日	民生児童委員	車椅子清掃・草刈	
平成 30 年 6 月 28 日	老人クラブつるかめ会	花壇草取り	25 名
平成 30 年 6 月 29 日	安代中学校 1 年生職場体験交流会	職場体験	33 名
平成 30 年 7 月 3 日	安代小学校 4 年生	交流活動	14 名
平成 30 年 7 月 9 日	やがみOG会草取り・利用者交流会	交流活動	2 名
平成 30 年 7 月 18 日	田山小学校 5・6 年生訪問	交流・歌・踊り	17 名
平成 30 年 7 月 29 日	新興通自治会、姥子石自治会 田山小学校子供会	花壇草取り	40 名
平成 30 年 9 月 9 日	田中自治会	花壇草取り	11 名
平成 30 年 9 月 12 日	やがみOG会草取り・利用者交流会	交流活動	2 名
平成 30 年 10 月 3 日	沢目むつみ会	避難訓練参加	2 名
平成 30 年 10 月 15 日	安代小学校 4 年生	交流会	13 名
平成 30 年 10 月 24 日	やがみ利用者・地域お楽しみ会	交流会	7 名
平成 30 年 11 月 10 日	田山本村子供会奉仕作業及び交流会	奉仕作業・交流	19 名
平成 30 年 11 月 27 日	大正琴と踊りの同好会	演芸	9 名
平成 30 年 12 月 4 日	田山保育所	お遊戯	13 名

(2) 視察・研修受け入れ状況

年月日	視察・研修受け入れ団体名	内容	備考
平成 30 年 5 月 28 日	安代中学校 1 年生	出張出前講座	24 名
平成 30 年 6 月 11 日 ～6 月 15 日	盛岡大学	介護等体験	1 名
平成 30 年 6 月 28 日 ～6 月 29 日	安代中学校 2 年生	職場体験学習	2 名

平成 30 年 6 月 29 日	安代中学校 1 年生	職場体験	28 名
平成 30 年 8 月 27 日 ～10 月 1 日	北日本医療福祉専門学校	介護実習Ⅱ - ②	1 名
平成 30 年 8 月 27 日 ～9 月 28 日	北日本医療福祉専門学校 盛岡医療福祉専門学校	介護実習Ⅱ - ① 介護実習Ⅱ - ③	1 名 3 名
平成 30 年 10 月 8 日 ～11 月 2 日			(60 名)

() は延べ人数

7 リスクマネジメント

今年度、保険者への事故報告数は 6 件あり。内 2 件はショートステイ利用中に発生している。入院加療が必要な事例は 2 件発生しており、病院受診後施設で様子観察となった事例が 4 件となっている。入院加療を必要とする 2 件の事故に関しては保険給付で賄う事とした。他 4 件の事例においては、施設で受診費を負担する事としたが、事故原因について不明のものもあり、今後事故原因の予測・究明ができるようにリスクマネジメントを展開していく必要がある。

(1) 苦情相談の受付・解決の概要

ア 受付方法

分類	電話	手紙	本人	その他
苦情	2	0	0	0
相談	随時	随時	随時	随時

イ 苦情相談内容別解決方法

分類	相談 助言	紹介 伝達	あつ せん	通知	その 他	継続 中
サービス内容について	2	0	0	0	0	0
職員の対応について	0	0	0	0	0	0

(2) 事故発生状況

行政報告事故

事業所名	事故内容
特別養護老人ホームりんどう苑	ベッドからの転落 左膝打撲
	ベッドからの転落 左大腿部転子部骨折
	歩行時転倒 右大転子部骨折 入院加療
	居室内での転倒 右大腿部頸部骨折 入院加療
	車椅子からの転落 右前額部打撲 右肩脱臼骨折
	上腕部に疼痛の訴えあり 左上腕骨骨折

8 IWATE・あんしんサポート事業

社会福祉法人が種別を超えて、連携、協力し、制度の狭間にある方々の自立を支援するた

めセーフティネットを構築する事業である。アウトリーチを伴う活動によって地域の福祉課題を把握し、新たな社会資源を創出することを目的として実施しており、以下の内容にて支援を行った。

相談者	相談種別	援助内容	給付額
男性	失業、低所得	光熱水費の支払い、食材、日用品の提供 生活保護制度への支援協力	13,245 円

9 各委員会の活動状況

(1) サービス向上委員会

入所者家族による満足度調査結果を受けて、改善すべき点を共有した。昨年度から取り組みはじめた看取りケアは加算の算定まで実施できたことは一定の評価と言える。24Hシートを活用した個別ケアの実現には課題があり、今度効果的な活用方法を検討していくことが必要である。

(2) 職員研修委員会

認知症ケア研修にはなないろのとびら松嶋大先生を招聘し「区別する認知症 差別しない認知症」と親しみやすい内容で開催いただいた。内容も大変わかりやすいものであり、職員への理解も深かったと思われる。

(3) 衛生委員会

ストレスチェック結果からストレス要因を調査し、委員会を通じて協議を行った。職種別に分析した結果は要因の把握に有効であったと思われるので、同手法によるストレスチェックは継続していく。新型の腰痛予防ベルト「ラクニエ」は職員の腰にかかる負担軽減をすぐに実感できたことから腰痛予防対策に有効であると思われる。

駐車場による転倒で労災事故が発生してしまったので、注意喚起を強化することやあらかじめ委員会で協議するなどを行い、転倒防止対策に努めていくことが必要である。

(4) 広報委員会

紙面のデザインを外注したことにより、明るくより親しみやすい紙面にすることができた。誰に向けた記事か、どのような効果が得られるかを強く意識する必要性については改善が必要である。外部に対して開かれた内容であるのはもちろんのこと、職員採用やサービスの利用に繋げることができるように工夫が必要である。また、SNSの更新頻度が少なかったことを反省したい。依然として知名度が低い「社会福祉法人とは何か、どのような活動を行っているか」を、SNSを活用してわかりやすく伝えたい。

(5) 感染症対策委員会

今年度は幸いにもインフルエンザの発症がなく経過したが、感染予防のためにクリーンタイムを設け全職員が環境整備に取り組んだ。

感染症に関する研修会（外部講師による講習と動画研修）を開催し感染経路や予防への取り組みを研修した。今後も感染予防に取り組み、発症やまん延を予防し安全な環境を提供できるようにしたい。また、感染症に関する職員の研修会への参加も積極的に推進していく。

(6) 人権擁護委員会

委員の学習、研修により各事業所に会議等の機会に啓発活動を行った。今後も、利用者様の個性を尊重し、安心して暮らしができるよう職員に対し権利擁護の理解を浸透させるため啓発活動を継続していきたい。

(7) 地域貢献委員会

社会貢献活動として I W A T E 安心サポートの取組を継続して行っており、今年度は 1 件の対応実績があった。今後も外部に取り組みを発信し情報を得、特に経済困窮に陥っている方に対し即時対応できる体制をとっていきたい。

地域では交通弱者の問題が顕著であるが、そのことについて社会福祉法人として支援できる方法を考えてきた。来年度は考えを実際のサービス運用に繋げていきたい。

10 防災訓練の活動状況

年月日	訓練種別	実施内容	参加者
6月27日	総合避難訓練(前期)	「社会福祉施設及び病院における夜間の防火管理指導マニュアルによる指導要綱」の検証行動の手引きに対応する形で実施。火災発生を想定し、消火訓練、通報及び避難誘導を実施。屋内消火栓、通報装置、非常電源の使用要領を適切に使用できるよう訓練を実施。	職員 入所者
10月3日	総合防災訓練	猛烈な台風による大雨・洪水警報が八幡平市に発令された想定で避難訓練を実施。「避難準備・高齢者等避難誘導開始」が発令後の避難訓練及び炊き出し訓練を行う。	職員 入所者 八幡平市 消防署安 代分署 むつみ会 日清医療 食品

IV 事業別サービスの事業報告

1 特別養護老人ホームりんどう苑

今年度は15人の方々が退所されたなか13人の方を施設で看取った。看取り加算を算定することによって、利用者様及び家族が望まれる最期を迎えられるように、しっかりとケアプランに反映させ、それと並行して職員には動画研修を取り入れサービスの向上に努めた。嘱託医及び西根病院の協力を仰ぎながら、看取りケアを行うことができた。

全国的にインフルエンザ感染症が蔓延したものの、今年度利用者罹患は見られなかった。面会規制や接触感染を更に予防する為、新たに手摺やベッド、ドアノブ等の除菌を徹底し、そのためだけに業務時間を割いた。しかし、寒暖の差が大きかった初夏や春先においては風邪症状が蔓延しその対応に追われた。短期入所サービスは予定通り行うことが出来た。微熱や咳、食欲不振等の症状が長引き、利用者様には辛い時期であり、嘱託医や家族にもご苦労と心配を掛けさせた。

今年度は新たに2名の利用者が満100歳を迎えられ、敬老会で国及び県から表彰となり、迎えられた当日は家族とともに祝う会を催した。その他、家族会と協同し、ふれあい交流会や夏祭り、敬老会、合同夕食会など実施。田山保育所や小学校の慰問等もあり、利用者様の生活に楽しみをもたらしていただいた。ただ、苑外活動が乏しかった事から、少しでも、自然や人にふれあえる機会を増やしていく事が課題となった。

① 入所者の利用に関すること

(1) 保険者別在籍状況

保険者	年度末現在数			30年度 入所者数	30年度 退所者数
	男性	女性	計		
盛岡北部行政事務組合	11	41	52	13	13
二戸地区広域行政事務組合	1	2	3	0	1
鹿角市	0	1	1	0	1
盛岡市	0	1	1	0	0
合計	12	45	57	13	15

(2) 月別入退所状況

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
前月末入所者数	57	56	56	56	57	56	55	56	55	54	55	56
入所	1	1	1	1	1	2	1	0	1	2	1	1
退所	2	1	1	0	2	3	0	1	2	1	0	1
月末入所者数	56	56	56	57	56	55	56	55	54	55	56	56

※末日の入所者数には末日退所者は含まない。

(3) 要介護度別利用状況表

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護度1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護度2	120	124	120	93	93	90	62	60	62	62	56	62	1004

要介護度3	273	306	296	279	279	251	260	270	279	312	304	310	3419
要介護度4	690	704	666	705	699	716	775	750	718	663	616	684	8386
要介護度5	592	620	598	681	653	575	620	612	651	651	588	682	7523
合計	1675	1754	1680	1758	1724	1632	1717	1692	1710	1688	1564	1738	20332
平均	55.8	56.6	56	56.7	55.6	54.4	55.4	56.4	55.2	54.5	55.9	56.2	55.7

(4) 入所者の認知症度別状況

区分	男性	女性	合計
自立	0	1	1
I	0	1	1
II a	2	0	2
II b	1	1	2
III a	3	14	17
III b	1	5	5
IV	5	19	24
M	1	3	4

(5) 入所者の寝たきり度状況

区分	男性	女性	合計
自立	0	0	0
J 1	0	0	0
J 2	0	1	1
A 1	0	4	4
A 2	3	6	9
B 1	2	9	11
B 2	5	17	22
C 1	1	4	5
C 2	1	3	4

(平成31年3月31日現在)

(6) 月別面会状況

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
家族数	76	35	47	56	72	43	71	62	65	59	8	9	603
面会数	137	79	85	106	221	82	128	99	127	113	13	14	1204
1日平均	4.5	2.5	2.8	3.4	7.1	2.7	4.1	3.3	4.0	3.6	0.4	0.4	3.23

※平成31年1月から平成31年3月は感染対策の為面会規制中。

② 入所者の処遇に関すること

(1) クラブ活動実施状況

クラブ名	参加人数 (延べ)	平均参加人数	開催状況
習字クラブ	10	10	年1回
手工芸クラブ	20	5	年4回
お料理クラブ	45	15	年3回
生け花クラブ	10	10	年1回

(2) 行事・レクリエーション活動等 実施状況

月	内容	参加人数
4月	誕生会 塗り絵 歌の会 開苑記念食事会 レクリエーション	109人
5月	誕生会 歌の会 母の日 こどもの日 バスハイク 田山小学校運動会見学 安代中学校運動会見学 慰問	166人

6月	誕生会 玉入れ ふれあい交流会 造花製作 歌の会 父の日 手工芸	155人
7月	誕生会 七夕会 七夕飾り作り 苑庭散歩 慰問見学 夕涼み会 お料理クラブ 歌の会 バスハイク	141人
8月	誕生会 りんどう苑夏祭り 盆供養 歌の会 体操 塗り絵 紀寿記念式典	135人
9月	誕生会 造花製作 歌の会 体操 敬老会 秋彼岸供養 塗り絵 慰問見学 玉入れ 野菜収穫	149人
10月	誕生会 歌の会 バスハイク	83人
11月	誕生会 歌の会 家族会合同夕食会 慰問見学 塗り絵 紀寿記 念式典	288人
12月	誕生会 歌の会 クリスマス会 お料理クラブ 正月準備 鏡餅飾り	120人
1月	誕生会 歌の会 餅つき 慰問見学 正月行事 書き初め 鏡開き 紀寿記念式典 みずき団子づくり	105人
2月	誕生会 歌の会 節分 お料理クラブ バレンタインデー	129人
3月	誕生会 歌の会 お料理クラブ ホワイトデー 春彼岸供養	102人
計		1,682人

③ 入所者の健康管理に関すること

(1) 入所者の疾病別状況

(平成31年3月31日現在)

病名	男	女	計	病名	男	女	計
症候性てんかん	1	2	3	心不全	0	6	6
脳梗塞	3	8	11	気管支喘息	0	4	4
脳内出血	2	4	6	高尿酸血症	0	1	1
骨粗しょう症	0	1	1	甲状腺機能障害	0	2	2
認知症	7	20	27	胃癌	1	0	1
うつ病	0	4	4	逆流性食道炎	1	3	4
パーキンソン症	1	1	1	梅毒	1	0	1
糖尿病	2	2	4	神経因性膀胱	1	3	3
高血圧症	3	18	21	統合失調症	1	0	1
狭心症	1	3	4	尿路結石	1	0	1
前立腺癌	2	0	2				
小児麻痺	1	0	1				
クモ膜下出血	0	1	1				
高脂血症	0	2	2				
便秘症	5	35	40				

(2) 各種検査・治療・予防接種・通院・入院状況

(平成31年3月31日現在)

各種検査		通院(延人数)		入院(延日数)	
血液検査	90	内科	40	内科	3人56日
心電図検査	58	整形外科	9	外科	
胸部X線	80	精神科	112	神経内科	
尿検査	0	眼科	7	脳外科	1人5日
服薬	58	皮膚科	2	眼科	
感染症	15	耳鼻科		精神科	2人203日
排便管理	58	外科		消化器科	1人17日
インフルエンザ予防接種	(入所者)56	泌尿器科		呼吸器科	
	(職員)75	歯科	6	循環器科	
肺炎球菌ワクチン	7	形成		血管外科	1人43日
		循環器科		整形外科	1人27日

④ 入所者の給食に関すること

(1) 食事形態について

(平成31年3月31日現在)

主食	ご飯	柔らかご飯	柔らかご飯	お粥		パン	経管栄養	合計
	器	お握り	器	普通	ミキサー			
男性	2	0	1	6	1	1	1	12
女性	7	1	5	29	0	0	2	44
合計	9	1	6	35	1	1	3	56

副食	普通	軟菜	ソフト	ミキサー	経管栄養	合計
男性	3	4	4	0	1	12
女性	8	19	15	0	2	44
合計	11	23	19	0	3	56

(2) 年間行事食提供状況

行事名		献立名
4月	開苑記念日	回転寿司、菜の花白和え、澄まし汁
6月	ふれあい交流会	赤飯、黒むつ南蛮風、鶏の味噌クリーム煮、みずだし浸し他
7月	夕涼み会	変わり稲荷寿司、焼き鳥、天ぷら、ところてん、茹でとうもろこし他
9月	敬老会	安比舞茸ピラフ、鯛の白雪蒸し、鶏もも肉ステーキ、秋野菜塩炊き他
11月	家族会合同夕食会	お寿司、田楽、茶わん蒸し、貝柱と菊の甘酢和え、きのこ汁他
12月	クリスマス会	バターライス、星のハンバーグ、サーモンと海老マリネ、ケーキ他

(3) 年間栄養摂取状況

成分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
エネルギー	1532	1532	1560	1530	1533	1540	1532	1549	1555	1537	1538	1538	1540 (1597)
蛋白質	54.6	54.1	56.3	53.7	53.6	55.4	54	55.6	54.7	52.9	54.3	53.5	54 (52.8)
脂質	42.5	42.2	42.7	41.1	40.4	39.9	40.3	41.5	42.8	40.5	39.4	40.1	41 (41.7)
カルシウム	589	595	584	597	587	580	583	585	605	542	556	546	579 (564)
鉄	6.9	6.5	6.5	7	6.6	6.8	6.5	6.6	6.5	6.9	7.3	7.4	6.8 (5.3)
ビタミンA	738	665	717	651	679	635	589	652	650	651	670	660	663 (474)
ビタミンB1	0.85	0.83	0.90	0.89	0.89	0.90	0.92	0.90	0.97	0.87	0.89	0.85	0.89 (0.80)
ビタミンB2	0.99	0.98	0.98	1.01	0.97	0.97	1.00	1.03	1.01	0.88	0.97	0.93	0.98 (0.90)
ビタミンC	85	85	90	90	87	87	94	97	91	99	99	103	92 (85)
塩分	7.4	7.3	7.4	7	7.2	7.4	6.8	7	7.3	6.9	6.9	7.4	7.2 (7.2)

() は基準値

⑤ 委員会の活動状況

(1) リスクマネジメント委員会

毎月1回の定例会議開催他、事故発生時など随時会議を開催した。平成30年度は事業所内での研修会を一度しか開催できなかったことが反省点である。ヒヤリハットや軽微事故件数、行政報告が必要な事故については昨年度よりも増加しているが、特に認知症状による事故が多い事は昨年度と共通して言える事である。その他、皮膚剥離も発生しており、利用者の皮膚状態の悪化や職員の爪による受傷も見られた。また、深爪により出血する事例も発生しており、整容の支援に関する意識づけが必要である。今後も認知症利用者の増加が予想される為、認知症状に合わせた個別的な対応策を講じる必要があり、介護ミーティングや担当者会議等を通じて情報共有する事がリスクの予測をするうえで重要である。

(2) 行事クラブ委員会

家族と入所者が参加される行事は予定通り開催。利用者が地域の行事に参加できるようなバスハイクを行うことが出来た。去年に引き続き、遠くへのバスハイクは職員を確保出来ず実施できなかったが、施設内でのレクリエーション(集い)を多く実施出来たのは良かった。

(3) リハビリ委員会

火曜日と金曜日に個別の機能訓練を予定していたが、業務として分担することが出来なかった。また訓練を行う利用者の把握漏れがあった。日常生活の中で意識的に動作を行ってもらいADLの維持ができたと思われる。能力低下のみられた利用者の情報について介護ミーティング等を活用し職員間で共有できた。車椅子の劣化が多く状態に合った車椅子を提供できなかったため、点検の項目を明確にしていきたい。

(4) 褥瘡対策委員会

平成 30 年度は動画での研修会とレジュメを用いた研修会を実施した。新たな褥瘡の発生もあつたが、悪化することなく経過している。今後は、褥瘡の発生しやすい陰部の清潔保持とポジショニングに関して研修会を実施し知識の普及に努める。

(5) 排泄検討委員会

30 年度は利用者の機能に合わせた排泄用具の検討をミーティングや専門員を通して話し合ったりする機会が多く設けられたと思われる。今後も介護職員の声やケースを参考にし他職種とも相談し利用者に合った排泄用具等の検討をしていく。

(6) 食事サービス委員会

入所者にとっての食事形態や食生活を見直すため研修会や委員会を開催するとともに給食会議にて委託先との連携を図ってきた。

食事を美味しく食べて頂く取り組みとして、引き続き、毎月 1 回「いわて食財の日」に県産食材を提供している。また、「回転寿司」を施設で開催するという初の試みではあつたが、外食にいけない入所者の方には良い刺激となつたので来年度も継続していきたい。

内部研修を 5 月に「水分補給の大切さ」と題して高齢者の水分補給の必要性を全職員が共通理解した。11 月には「食事を考える」と題して、委託先スタッフ、多職種の職員が参加し、色々な角度からの意見や感想を聞き、ソフト食や軟菜食の見直しに大きなメリットがあつた。

(7) 身体拘束廃止検討委員会

平成 30 年度介護報酬改定に伴う追加運営基準を受け、それに伴い当施設の身体拘束廃止に関する指針及び身体的拘束の適正化マニュアルの改定を行った。隔月 1 回の定例会議において、各事業所の身体拘束の実態や可能性等について検討した。また、10 月から 12 月にかけては平成 30 年度岩手県高齢者権利擁護推進委員養成研修会へ委員が参加している。その際に施設内研修を行う事で、身体拘束を体験しながら拘束について考える機会ができ、各職員の拘束に関する意見・考え等を集めることができた。昨年度と同様に身体拘束を実施しなければならないケースはないが、安易な身体拘束を防止する為にも、身体拘束に関する事例検討や啓発を含め、研修を定期的に行なうことで拘束に関する教育を継続して行わなければならない。

2 りんどう苑短期入所事業所

平成 29 年度に引き続き高い稼働率となっている。インフルエンザ等の感染症による受け入れ制限等もなく、ニーズに応えることが出来た。加えて冬期間の利用ニーズは高く、長期入所のベッドをお借りし、越冬及び介護負担軽減を支援出来た。また、医療的ニーズが高い方であったり、緊急度の高い方にも迅速に対応し、短期入所事業所の責務を果たすこと出来た。今後、医療保険における入院日数の短縮化が明白な事から、医療ニーズに対応できる支援体制の構築が求められる。

① 利用状況に関すること

(1) 要介護度別短期入所利用状況表

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
------	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	----	----	----	----

要介護度1	31	51	40	40	60	66	56	49	51	85	89	75	625
要介護度2	61	52	68	63	78	83	58	70	93	94	82	104	906
要介護度3	86	84	86	66	71	41	78	67	50	43	32	39	743
要介護度4	39	23	16	14	27	21	23	24	33	20	23	21	284
要介護度5	22	25	33	8	4	6	5	4	6	17	8	9	147
合計	239	245	243	191	240	217	220	214	233	259	234	248	2783

(2) 要介護度別介護予防短期入所利用状況表

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	15
要支援2	0	0	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	6
合計	0	2	0	3	0	0	3	0	0	0	13	0	21

3 りんどう苑デイサービスセンター

平成30年度は4月の時点で50名在籍していた実利用人員が最終的に35名まで減少し稼働率が低くなった。死亡または入所といったサービス中止者は13名となる。事業所内のサービスはレクリエーションや軽体操、個人の能力に合わせた介護が実践できている。配食サービスは利用者が増加し在宅での生活維持に支援できた。日中一時支援事業は年に数回の利用となっており継続したサービスの提供ができていない状態である。

① 利用状況に関すること

(1) 利用登録状況 (H31.3.31現在)

区分	男性	女性	合計
館市・兄川	1	5	6
石名坂・瀬の沢	1	9	10
新興通・苗代沢	1	10	11
田山・杉沢	1	8	9
栗木田・長者前	0	0	0
新町	0	3	3
合計	4	35	39

(2) 世帯状況 (H31.3.31現在)

区分	男性	女性	合計
一人暮らし	0	6	6
夫婦暮らし	1	2	3
家族と同居	3	27	30
合計	4	35	39

(3) 要介護度別通所介護利用状況表

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護度1	183	191	198	205	190	160	174	167	125	114	113	100	1920
要介護度2	85	98	85	94	93	81	63	63	61	89	99	102	1013
要介護度3	92	118	100	122	81	82	121	83	87	72	67	70	1095
要介護度4	0	0	0	0	28	19	19	9	6	0	0	0	81
要介護度5	18	16	18	26	33	14	18	24	14	17	18	17	233
実施日数	21	23	21	22	23	20	23	22	20	20	20	21	256
合計	378	428	401	447	425	356	395	346	293	292	297	289	4342

(4) 要介護度別介護予防通所介護利用状況表

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	23	18	13	16	16	8	12	8	8	6	6	11	145
要支援2	28	40	26	28	21	25	34	35	25	27	21	27	337
実施日数	21	23	21	22	23	20	23	22	20	20	20	21	256
合計	51	58	39	44	37	33	46	43	33	33	27	38	482

(5) 活動状況

	内容		内容
4月	スカットボール 長さ比べ ミニバスハイク ペットボトルボーリング	10月	味噌付けたんぼ会 猿渡ゲーム 紅葉見学 どっぴき 伝言ゲーム
5月	洗濯ばさみゲーム ミニバスハイク 間違い探し どっぴき 的当てゲーム	11月	的当てゲーム スカットボール おやつ作り 手工芸
6月	お金持ちゲーム ミニバスハイク 誕生会 (4.5.6月) 七夕装飾	12月	手工芸 クリスマス装飾 誕生会 (10.11.12月) 間違い探し
7月	さくらんぼ狩り サイコロで勝負 おやつ作り スカットボール	1月	書初め 餅つき会 どっぴき ペットボトルボーリン グ 丸めてシュート
8月	的当てゲーム 脳トレ 上映会 ミニバスハイク 置くだけボーリング	2月	長さ比べ 競馬ゲーム 連想ゲーム サイコロで勝負
9月	茶話会 ミニバスハイク 誕生会 (7,8,9月) 共同作品作り	3月	春の装飾飾り スカットボール 誕生会 (1.2.3月) 茶話会

(6) 八幡平市配食サービス受託事業実施状況

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	105	108	84	91	80	70	82	78	72	66	71	70	977

(7) 八幡平市日中一時支援事業実施状況

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5

4 安代会居宅介護支援事業所

昨今、居宅介護支援にあつては医療との連携が重要課題である。高齢者は体調が著しく変化しやすく入院するケースが多々ある。入院早期より医療機関と密に連絡を取り合い、退院にあつては利用者家族がスムーズに自宅へ戻れるよう、医療機関と連携して在宅生活の調整を図ることが求められる。30年度は医療連携を重点目標に掲げて研鑽を重ね、且つ実践で活かすことができた。その結果が加算という目に見える形となっている。また、医療依存度が高い利用者でも在宅復帰をし、経過良好のもと在宅生活を継続するケースも増えている。

困難事例ケース利用者の支援が行えるよう、質の高いケアマネジメントを目指して自己評価表を再作成し、適宜自己評価を行った。介護支援専門員個人が自身のケアマネジメント知識や技術を見つめ直す機会となり、事業所全体として知識や技術のみならず問題を捉える意識、利用者家族を支える意識が向上したと思う。規範となるマニュアルは作成途中で年度を終えてしまったため、次年度完成を目指したいと思う。

(1) ケアプラン作成件数

利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護度1	40	40	43	40	40	42	38	39	36	34	34	34	460
要介護度2	18	14	15	18	18	18	14	16	21	22	22	24	220
要介護度3	11	14	13	12	12	10	13	12	13	12	7	11	140
要介護度4	2	5	3	2	2	7	5	5	3	2	2	2	40
要介護度5	2	2	5	3	2	1	1	2	2	2	2	2	26
合計	73	75	79	75	74	78	71	74	75	72	67	73	886

(2) 介護予防ケアマネジメントケアプラン作成件数

利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	14	11	11	12	14	10	10	9	9	9	8	8	125
要支援2	24	24	22	22	19	20	21	19	16	16	15	16	234
合計	38	35	33	34	33	30	31	28	25	25	23	24	359

5 りんどう苑在宅介護支援センター

地域の方が介護等についての困りごとを即時相談できる体制や支援方法を知ってもらうため、また、窓口に直接来所できない方がその場で相談ができるようにとの思いで継続して行っている地域巡回を毎月実施した。

また、認知症カフェを各月予定通り開催した。認知症当事者やその家族、認知症に関心があつて地域で支えたい方々の参加協力を得て、実施することができた。次年度も憩いの場として、また認知症を正しく理解する場としての開催を目指す。

(1) 相談業務状況

相談内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
介護に関する相談													
介護方法等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
認知症・精神	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医療に関する相談	1	0	0	0	2	0	1	1	1	0	4	0	10
介護保険に関する相談													
介護保険制度全般	3	1	2	0	2	0	0	0	1	3	3	6	21
要介護認定	3	3	2	0	1	0	1	1	1	4	5	5	26
ケアプラン作成	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
介護サービス（在宅）													
訪問サービス	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	4
通所サービス	2	2	3	0	0	0	0	0	1	2	1	0	11

	短期入所サービス	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	地域密着型サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特定施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用料及び保険料関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高齢者福祉サービスに関する相談														
	生活支援	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	4	1	7
	介護予防・生きがい活動	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	家族の介護支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康づくりと保健事業に関する相談														
	施設入所に関する相談	1	0	1	1	2	0	1	1	1	0	0	0	8
福祉用具に関する相談														
	住宅改修に関する相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸制度に関する相談														
	諸手帳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	諸手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実態把握														
	苦情に関すること	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年金・保険・財産に関すること														
	年金・保険・財産に関すること	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
権利擁護に関すること														
	虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	権利擁護事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	成年後見制度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
老人福祉施設等への措置														
	老人福祉施設等への措置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
困難事例に関するもの														
	困難事例に関するもの	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消費者被害に関するもの														
	消費者被害に関するもの	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他														
	その他	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	3	0	5
合計		15	7	11	3	7	2	3	3	10	12	26	13	112

(2) 認知症カフェ開催状況

実施日	参加者数	実施場所	内容
平成 30 年 5 月 31 日	11 名	やがみ地域交流スペース	認知症当事者及び家族の憩い 認知症の正しい知識の普及
平成 30 年 7 月 26 日	8 名	やがみ地域交流スペース	同上
平成 30 年 9 月 27 日	10 名	やがみ地域交流スペース	同上
平成 30 年 11 月 29 日	21 名	やがみ地域交流スペース	同上
平成 31 年 1 月 31 日	10 名	やがみ地域交流スペース	同上
平成 31 年 3 月 28 日	8 名	やがみ地域交流スペース	同上

6 ふれあいセンター安代デイサービスセンター

今年度は災害に見舞われることもなく滞りなく事業計画に沿って事業を進めることが出来た。利用状況では毎日利用者が増加したが、他サービス利用、終了者も多く稼働率の向上には至らなかった。

行事、活動では軽体操で心身の機能の維持に努め、ゲーム、手工芸等を楽しみ屋外レクではリフレッシュを兼ねて市内の季節に触れる機会を肌で感じて頂いた。慰問は安代小学校 4

年の生徒が3回、友愛訪問され踊りや歌を披露し利用者にも喜んで頂いた。

誕生会は職員によるパフォーマンスや遊戯を創作し場を盛り上げ利用者も大盛況で楽しまれた。年間を通して利用者3名には、皆勤賞として感謝状と景品を贈呈し好評を得られた。

① 利用状況に関すること

(1) 利用登録状況 (H31. 3. 31 現在)

区分	男性	女性	合計
新町地区	7	10	17
細野・畑地区	1	6	7
赤坂田地区	0	5	5
曲田地区	1	3	4
浅沢・五日市地区	4	13	17
合計	13	37	50

(2) 世帯状況 (H31. 3. 31 現在)

区分	男性	女性	合計
一人暮らし	2	5	7
夫婦暮らし	3	1	4
家族と同居	8	31	39
合計	13	37	50

(3) 要介護度別通所介護利用状況表

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護度1	162	183	169	178	140	135	132	121	90	92	99	104	1605
要介護度2	93	79	80	110	148	123	170	147	147	150	162	156	1565
要介護度3	27	55	41	46	50	45	28	34	44	21	22	31	444
要介護度4	15	9	8	8	8	4	9	8	4	6	4	7	90
要介護度5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実施日数	21	23	21	22	23	20	23	22	20	20	20	21	256
合計	297	326	298	342	346	307	339	310	285	269	287	298	3704

(4) 要介護度別介護予防通所介護利用状況表

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	19	24	21	26	29	24	26	23	18	18	19	13	260
要支援2	114	120	98	104	91	94	115	110	80	78	70	83	1157
実施日数	21	23	21	22	23	20	23	22	20	20	20	21	256
合計	133	144	119	130	120	118	141	133	98	96	89	96	1417

(5) 活動状況

	内容		内容
4月	あいさつゲーム ボウリングゲーム 室内装飾 長さ比べ タワーゲーム	10月	物当てゲーム 紅葉見学 どっぴきゲーム ピンポン玉レース 輪投げ
5月	タワーゲーム 屋外リフレッシュ スカットボール パタパタ蝶々	11月	輪投げ 大金持ちゲーム おやつ作り サイコロサッカー

	輪投げ		室内装飾（冬）
6月	輪投げ 缶積ゲーム屋外リフレッ 4.5.6月誕生会 室内装飾（春）	12月	すき焼きゲーム ビンゴゲーム クリスマス会 10、11、12月誕生会 長さ比べ
7月	七夕飾り ビンゴゲーム 玉入れ 点鳥ルーレット ペタボード	1月	お正月遊び おみくじひきひき サイコロサッカー どっぴきゲーム
8月	ペタボード 屋外リフレッシュ バランスボール 缶詰みゲーム 室内装飾（秋）	2月	どっぴきゲーム ペタボード タワーゲーム ソフトダーツ スカットボール
9月	的当てゲーム 茶話会 室内装飾（秋） 7.8.9月誕生会 ボウリングゲーム	3月	スカットボール 1.2.3月誕生会 長さ比べ デジタルビンゴ 室内装飾（春）

7 ふれあいセンター安代訪問介護事業所

その人らしい生活の実現に向け、利用者からのサインを見逃さずにしっかりと日々の変化を観察し、利用者の生活全般にわたるサービス提供に努めた。利用者のアセスメント充実化し訪問介護計画の見直しを検討する。これからも医療や福祉など広い分野の人たちとの連携を図り介護サービスの資質向上に繋げていきたい。

(1) 利用登録状況

区分	男性	女性	合計
舘市・兄川	0	0	0
石名坂・瀬の沢	0	1	1
新興通・苗代沢	0	0	0
田山・杉沢	0	1	1
栗木田・長者前	0	3	3
新町・曲田	4	1	5
細野・畑	0	1	1
赤坂田・曲田	0	3	3
浅沢・五日市	2	6	8
合計	9	13	22

(2) 世帯状況

区分	男性	女性	合計
一人暮らし	4	12	16
夫婦暮らし	2	1	3
家族と同居	0	3	3
合計	6	16	22

(3) サービス区分別訪問介護利用状況

(単位：時間)

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体介護	00:00	00:00	00:00	5:00	9:00	7:00	9:00	7:00	7:00	1:00	2:00	4:00	51:00
身体生活	00:00	00:00	00:00	2:00	4:00	9:00	8:30	2:00	00:00	00:00	00:00	6:30	32:00
生活援助	57:30	84:30	87:30	76:30	64:30	66:30	64:00	69:00	73:00	64:00	69:00	62:45	838:45
合計	57:30	84:30	87:30	83:30	77:30	82:30	81:30	78:00	80:00	65:00	71:00	73:15	921:45

(4) サービス区分介護予防訪問介護別利用状況

(単位：時間)

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
予防Ⅰ	62:00	35:45	33:00	33:00	30:45	24:00	41:00	32:45	30:00	32:00	31:00	32:45	418:00
予防Ⅱ	16:00	17:00	17:00	14:00	12:00	17:00	15:00	9:00	7:00	7:00	8:00	18:00	157:00
予防Ⅲ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	78.00	52:45	50:00	47:00	42:45	41:00	56:00	41:45	37:00	39:00	39:00	50:45	575.00

(5) 八幡平市生活管理指導員派遣事業実施状況

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実施日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(6) 障害福祉サービス事業実施状況

入所状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
実施日数	25	22	25	22	24	16	17	17	18	17	19	18	240

8 ふれあいセンター安代高齢者生活支援ハウス

10月に3名の入居以外は今年度、災害者の緊急時の受け入れもあり随時5名以上の入居状況である。特に冬期間は満室で感染症に発症することなく、生活支援員による支援により自立した生活を維持する事ができ、緊急時の対応もご家族等と密に連絡を取り合い早急な対応することが出来た。

安全対策としては、火災を想定し避難訓練を実施。恒例のクリスマス行事では入居者、職員で協力し合い料理を囲みながら楽しいひと時を過ごされた。

(1) 入居者利用状況

利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数	8	5	5	5	5	5	5	6	10	10	10	10	84
利用者数	202	153	119	115	123	109	118	124	283	295	279	265	2185

9 グループホームやがみ

入居者懇談会や日々の読み聞かせを利用し、「その人らしさ」や「それぞれの思い出」に寄り添い、入居者様の思いや意向、希望の表出など入居者目線で支援することができた。健康管理においては、異常の早期発見に努め、ご家族と連携を図り、2人の入院者が出るが98%

を超える稼働率となった。利用者便り（個別通信）においても定期発行し、ご家族の皆様との情報共有を図り、安全と安心を届けることができた。運営推進会議や絆づくり介護者教室では、地域の皆様への情報発信、施設開放、地域交流を図り、地域密着型サービス外部評価事業の受審や行政機関の現地指導等も、その取り組みが評価され、今後も安心して暮らせる環境、施設づくりの継続に努めたい。

(1) 保険者地域別利用状況 (H31. 3. 31 現在)

保 険 者 名	男	女	計
盛岡北部行政事務組合	3	6	9
合 計	3	6	9

(2) 入居者在籍状況

入所状況	男性	女性	合計
要介護度 1	0	2	2
要介護度 2	1	1	2
要介護度 3	0	3	3
要介護度 4	2	0	2
要介護度 5	0	0	0
合 計	3	6	9

(3) 月別入居状況

利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初人員	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
利用者数	270	276	271	279	270	269	279	269	275	262	249	274	3,243

(4) 通院状況

通院状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内 科	4	4	7	5	6	4	5	9	4	5	4	3	60
精 神 科	5	5	5	6	5	5	9	5	5	6	6	6	68
脳神外科	1		1		1		1		1		1		6
消化器科		1			1			1			1		4
泌尿器科		1			1			1		1			4
循環器科		1	1		1			1	2	2	1	1	10
口腔外科			2	1	1								4
神経内科					2								2
整形外科							1						1
眼 科			1	1		2		2	2	2	2	3	15
歯 科								1					1
延べ人数	10	12	17	13	18	11	16	20	14	16	15	13	175
延べ日数	3	7	10	8	12	7	7	9	7	7	8	7	92
家族付添		1	1		3	1		1	2		2	1	12
歯科検診	5	4	5	3	6	4	6	2	6	4	1	6	52

(5) レクリエーション活動実施状況及び関連行事

区分	活動内容	誕生会	会議等	その他の事業
4月	開所記念昼食会 ミニハイク（買物・自宅周辺） 菜園作り（花壇菜園整備）	1人	利用者懇談会① 〔個別面談〕	絆・づくり介護教室①
5月	ミニハイク（不動の滝まつり） 〃（浅沢神楽・天台寺） 田山コミセン交流会（鉢植え作り）		運営推進会議①	
6月	バスハイク（チャグチャグ馬コ） 安代中生徒職場体験交流会		利用者懇談会②	利用者便り発行① 絆・介護教室②
7月	田山地区祭典見学・夕涼み会 やがみ OG 会交流会	1人	運営推進会議② 盛岡北部行政事務組合 実地指導	絆・介護教室③
8月	夏祭り参加（りんどう苑） 総合避難訓練（前期・夜間訓練）	2人	利用者懇談会③	
9月	ミニハイク（JA あしろ産業まつり） やがみ OG 会交流会 りんどう苑合同敬老会 バスハイク（八戸海岸巡り） 総合避難訓練（後期・風水害訓練）			絆・介護教室④⑤ 利用者便り発行②
10月	利用者・地域お楽しみ会（慰問） 菜園交流会・収穫感謝祭		運営推進会議③ 利用者懇談会④	
11月	バスハイク（大湯ストーンサークル 〜りんご狩り） 秋じまい（花壇菜園整備）	1人	運営推進会議④ 地域密着型サー ビス外部評価受 審	絆・介護教室⑥
12月	ミニハイク（買物・自宅周辺） 菜園交流会（田山保育所） クリスマス会 餅つき忘年会	2人	利用者懇談会⑤	利用者便り発行③
1月	新年会（正月料理・初笑い会） ミニハイク（初詣神社巡り） 鏡割り・みずき飾り作り	1人	運営推進会議⑤	絆・介護教室⑦
2月	節分豆まき行事 バレンタイン行事		利用者懇談会⑥	

3月	雛祭り行事 ホワイトデー行事	1人	運営推進会議⑥	利用者便り発行④
合計		9人	※○内数字は回数	

(6) 絆づくり介護教室開催状況（奇数月開催）

利用状況	4月	6月	7月	9月	11月	1月	合計
参加者数	3	2	2	4	2	2	15

(7) 運営推進会議開催状況

開催年月日	内 容	参加者
平成30年5月30日	〔情報提供/情報共有〕 「八幡平市高齢者福祉計画と地域包括ケアシステム」 八幡平市地域包括支援センター 「地域との関わりとその取り組みについて」 安代会居宅介護支援事業所 ほべっこ・結っこサロン/田山駐在所巡査長参加	17名
平成30年7月17日	〔情報提供/情報共有〕 八幡平市田頭地区高齢者世代の勉強会参加 ①認知症の方のひとり歩きと声のかけ方 ②家族がいなくなった時の警察への連絡の仕方について	6名
平成30年9月26日	グループホームやがみ後期総合避難訓練参加 (風水害避難訓練で田山体育館へ避難誘導)	18名
平成30年10月27日	〔情報提供/情報共有〕 八幡平市田山・館市地区声かけ練習会参加 ①認知症の方のひとり歩きと声のかけ方 ②家族がいなくなった時の警察への連絡の仕方について	5名
平成31年1月30日	〔利用状況報告/意見交換〕 平成30年度サービス外部評価訪問調査結果について 平成31年度事業計画（案）及び運営推進会議開催計画について	8名
平成31年3月20日	〔利用状況報告/意見交換〕 平成30年度ヒヤリ・ハット、事故報告について グループホームの仕事（食事・生活支援について/動画学習） 利用者皆様との昼食会	7名

(8) 地域交流スペース利用状況

利用状況	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	28	60	15	33	18	45	15	78	107	82	481
利用団体数	2	3	1	3	1	3	1	5	7	5	31